



ペナルティループ

PENALTY LOOP

若葉竜也
伊勢谷友介 山下リオ ジン・デヨン
松浦祐也 うちじぬの 瀬谷麻美 川村紗也 夙川アトム

脚本・監督：荒木伸二

製作総指揮：木下直哉 プロデューサー：武部由実子 アソシエイトプロデューサー：椎井友紀子 音楽：渡邊 崇 音楽プロデューサー：緑川 徹
撮影：渡邊寿岳 照明：水瀬貴寛 音響：黄 永昌 美術：杉本 亮 装飾：山川邦彦 スタylist：伊賀大介 ヘアメイク：大宅理絵 編集：早野 亮 助監督：甲斐聖太郎 製作担当：松田憲一良 アンスタントプロデューサー：座喜味香苗
製作：木下グループ 制作・配給：キノフィルムズ KINOLIVE © 2023「ペナルティループ」FILM PARTNERS

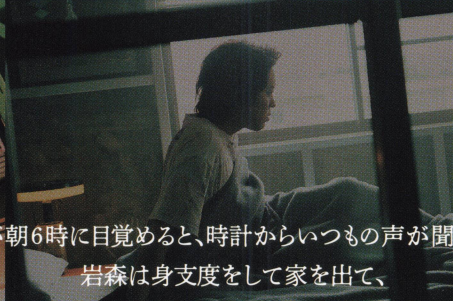
penalty-loop.jp

それは、何度でも復讐できるプログラム。

このループに 同意します 同意しません

△途中解約はできません。ペナルティループプログラムのサービス利用を始めるための要件は下記となります。
●応募資格：日本国籍を有する満20歳以上の未未満、性別問わず ●身体試験：心身健全で、能力に異常がない、慢性疾患、感染症と罹患していない、自殺念慮の既往がない、妊娠中または、離乳中などの精神疾患がない、またそれらの既往歴がない、※慢性疾患は次のものを含む。気管支喘息、てんかん、腎臓病のある既往歴のあるもの、過度の肥満症、高血圧症、低血糖症 ●筆記試験：日本語、漢字、社会科（各10問）算数（各10問）理科（各10問）国語（各10問）英語（各10問）能力検定試験（各10問） ●面接：面接官による面接（各10問） ●別表：1日3試験（身体試験、筆記試験、演習試験）合格した者が約1名が受験可能 ●利用料：1回の利用料120万円、5回で600万円、以降15万円につき30万円ずつ加算

おはようございます。6月6日、月曜日。晴れ。今日の花はアイリス。花言葉は「希望」です。



岩森淳が朝6時に目覚めると、時計からいつもの声が聞こえてくる。
岩森は身支度をして家を出て、
最愛の恋人・砂原唯を殺めた溝口登を殺害し、
疲労困憊で眠りにつく。

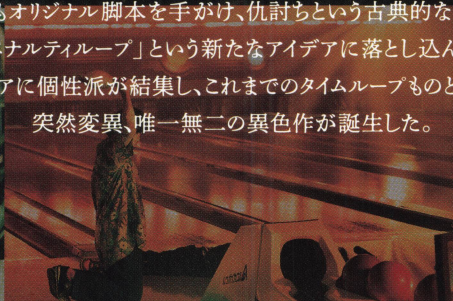
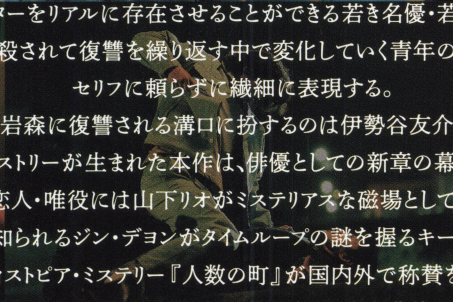
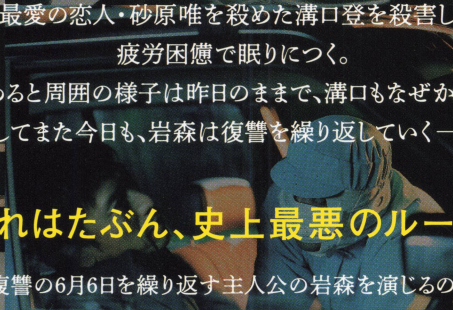
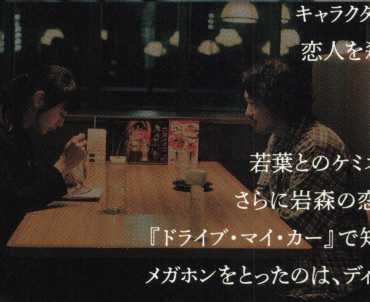
翌朝目覚めると周囲の様子は昨日のままで、溝口もなぜか生きている。
そしてまた今日も、岩森は復讐を繰り返していく――。

それはたぶん、史上最悪のループ。

復讐の6月6日を繰り返す主人公の岩森を演じるのは
キャラクターをリアルに存在させることができる若き名優・若葉竜也。
恋人を殺されて復讐を繰り返す中で変化していく青年の心境を、
セリフに頼らずに繊細に表現する。

岩森に復讐される溝口に扮するのは伊勢谷友介。
若葉とのケミストリーが生まれた本作は、俳優としての新章の幕開けとなった。
さらに岩森の恋人・唯役には山下リオがミステリアスな磁場として存在感を放ち、
『ドライブ・マイ・カー』で知られるジン・デオンがタイムループの謎を握るキーパーソンとして躍動する。
メガホンをとったのは、ディストピア・ミステリー『人数の町』が国内外で称賛を浴びた鬼才・荒木伸二。

本作でもオリジナル脚本を手がけ、仇討ちという古典的なテーマを、
「ベナルティループ」という新たなアイデアに落とし込んだ。
奇想天外なアイデアに個性派が集集し、これまでのタイムループものと一線も二線も画す
突然変異、唯一無二の異色作が誕生した。



配給：キノフィルムズ 製作：木下グループ KINOPARTNERS ©2023『ベナルティループ』FILM PARTNERS

9月20日(金)公開

kino cinema新宿
TEL 03-5315-0978